

## ■ 姫路市立動物園の役割と取り組み

資料 3

動物園の4つの役割		姫路市立動物園における取り組み	
レクリエーション ～命に触れる憩いの場～	楽しくすごしながら「命の大切さ」や「生きることの美しさ」を感じ取るレクリエーションの場である。	<p>○ふれあい広場の設置や年間を通じて数多くのイベントを開催する等、来園者が楽しみながら「命の大切さ」や「生きることの美しさ」を感じ取れる様々なレクリエーション事業を展開している。</p> <p>○子供向け遊戯施設もあり、市内有数の集客施設である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい広場</li> <li>・年間を通じた多彩なイベント</li> <li>・姫Zooぶろぐ</li> <li>・動物園サポーター</li> <li>・動物園ボランティア</li> <li>・鷹匠プロジェクト</li> </ul>
教育 ～楽しく学ぶ～	本や映像からでは得ることが出来ない、生き物の臭いや鳴き声を実際に体験して、動物の生態を理解するとともに、絶滅の危機にある野生動物を取り巻く環境の悪化について考えるきっかけを提供する。	<p>○動物の飼育体験等を通じ、動物の生態や命の大切さを感じてもらう教育活動の一環として、小学生を対象としたサマースクール、ウィンタースクールを開催している。</p> <p>○中学生を対象としたトライやるウィーク、高校生を対象としたインターンシップ、大学生を対象とした学芸員・獣医師実習及び市民を対象とした市政出前講座（動物教室）等を開催し、学習機会を提供している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物ガイド</li> <li>・市政出前講座</li> <li>・飼育実習（体験学習）</li> <li>・動物愛護標語コンクール</li> <li>・写生コンクール</li> </ul>
自然保護 ～動物を絶滅させない～	地球上の野生動物を保護し、絶滅の危機に瀕している動物たちに生息域の外でも生きていける場を与える。また希少動物の国際血統登録を行い、それに基づいて計画的に繁殖させ、種の保存に努め、野生復帰を目指す。	<p>○国内の動物園・水族館で飼育されている希少種の保存のため、繁殖を目的とした動物貸借を他の動物園・水族館と協力して実施している。</p> <p>○鳥類の人工孵化、人口哺育、各種動物の繁殖生理の解明、人工授精などの人工繁殖に取り組むほか、配偶子（精子・卵子）の冷凍保存、大学等の研究機関と協定を締結し、希少種の人工授精技術の確立に向けた共同研究も行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・種の保全活動の取り組み</li> <li>・傷病鳥獣の保護</li> <li>・野生復帰</li> </ul>
調査・研究 ～動物のことを調べる～	野生動物の生態をよく理解し、遺伝学的・行動学的研究等を行い、動物園や水族館で快適に暮らせるように飼育環境の改善を図る。	<p>○飼育動物の生態を理解し、動物園で快適に暮らせるよう、大学等の研究機関や全国の動物園・水族館と情報交換を行い、健康管理方法の研究や飼育環境の改善を図っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の動物園等との連携</li> <li>・飼育技術研修等への参加</li> <li>・岐阜大学等との連携</li> </ul>